

令和3年度第1回 伊丹市地域包括支援センター運営協議会 指摘事項について（回答）

地域包括支援センターフォローアップ訪問件数

（調査票の包括支援センターの訪問項目について「訪問が必要」にチェックがあったもののみ）

	天・荻	稲・鴻	伊・摂	笹・鈴	桜・池	花・昆	神・有	緑・瑞	南	合計
R1年度	27	42	74	46	26	35	68	47	49	414
R2年度	22	60	21	33	13	56	40	34	9	288

Q 288件という数字は、比較対象がないため、増加しているのかどう解釈すればよいのか。

A 前年度（R1年度）と比べて、減少している。

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から調査自体も電話での調査とし、また、地域包括支援センターによる訪問も難しいことを伝えているため、前年度より減っていると考えられる。

Q 市としてフォローアップ訪問の基準を示しているのか。

A 高齢者実態調査について、民児連定例会にて民生委員に説明する際に次の内容をお示し、説明している。

- ・本人が介護保険の利用を希望・検討している方
- ・支援は要らないと言っているが、民生委員さんから見て支援が必要と思われる方
- ・昨年と比べて、本人の状況（急にやせた、話のつじつまが合わない、身なりが乱れている）に変化があって気になる方
- ・本人とは会えなかったが、家の様子がゴミ屋敷になっているなど支援が必要と思われる方等